

令和5年度特定非営利活動に係る事業報告書

特定非営利活動法人テラス21

1 事業の概要

【全体の事業概要】

柏市障害者等社会参加コーディネート業務委託事業も3年目に入り、活動の実績も蓄積し始め、活動の幅も広がり、事業予算も年々上がってきて、来年度のプロポーザルも通りましたので、さらに活動の幅を広げていきたいと思います。

ただ、活動が他市に広がるなか、柏市の委託の範囲を超えると予算化されないジレンマから、東葛地域で活動できる資金調達のため、休眠預金活用事業の申請を行っている。

『光ヶ丘コミュニティネットワーク運営委員会』で行ってきました、高齢者や子どもたちの居場所づくりですが、高齢者の居場所づくりの代表者が病気で入院してしまい、週4日の実施が厳しくなり、今年度は社会福祉協議会からの補助が受けられなくなり、継続するための資金調達が必要になった。今後の主体や支援の方法を考えていきたいと思います。

【事業報告】

●柏市障害者等社会参加コーディネート業務委託事業

『あ・えーるテラス』での障害者等の支援者が、認知されてきた、また、福祉の総合窓口や就労支援等とのネットワークから紹介等もあり、増えてきた。そこで、この3年間で積み上げてきた『はま RU 型支援』を学び、新たな人材の育成を目指し、千葉県・柏市と連携して『コミュニティリンクワーカー養成講座』を行った。

障害者等(当事者)の作品の展示や販売を目的に『名前のない美術展』を行ってきたが、柏市・マルイ柏の評価を受け、3月にマルイ柏で『みんなの展覧会』を実施した。

また、当理事の小田さんと連携し、福祉事業所の製品の開発・販売・販路を行い、『MONO づくりマツシェ』や試食会等の実施により、販売数も向上した。

さらに、昨年度から、福祉作業所の活動紹介を目的とした、柏版ハンドブックの制作に取り掛かり、福祉的就労連絡会やはたらく部会等で意見交換を行いながら、福祉作業所

にヒヤリングシートを配布し、情報を回収しながら、オシャレで手に取りたくなる、活動の様子が分かるような、『で・あえーるハンドブック』が完成し、市内各地に配布される。

障害者等(当事者)が紙ベースよりもスマホ等で動画をよく見てることから、ハンドブックから、動画配信も合わせて行い、活動紹介の幅を拡げている。

はたらく部会(福祉的就労連絡会)でも評判で再版の話も出ています。

●こども×まちプロジェクト in あだち(トヨタ財団国内プログラム助成事業)

足立区で、昨年度の11月から、こどもが主体となった活動から、新しい地域自治を創造していく活動の代表者(村田)としての事業のサポートをしています。

来年度が最終年になりますので、結果を報告させていただきます。

*その他の事業は実施なし